

Wリーグ第20回大会シーズン終了にあたって

いつもヴィッキーズを応援してくださり有難うございます。ヴィッキーズは2年ぶりのプレーオフ進出を果たし2月16日(土)秋田市で富士通と戦い大接戦を制してプレーオフ初勝利をつかみ取りました。翌17日(日)デンソーとも激しい戦いを展開しましたが、最後の最後に逆転され3点差で敗戦となり、セミファイナル出場の大魚を取り逃がして第20回大会を終えました。シーズン最終順位はこれも初めての6位となりました。

今シーズンは東京オリンピック・パラリンピック開催が近いため、試合数は昨シーズンの2/3となる22試合+プレーオフとなるなか、キャプテン本橋選手が日本代表に選出され昨年8月スペインで開催されたFIBA女子バスケットボールワールドカップ2018に出場しチームに大きな刺激をもたらしました。これを起爆に今までの地道な活動も実り始め、大田区総合体育館でのホームゲーム9試合の観客数が1試合当たり1900人を記録しました。選手・スタッフ・フロント一同がリーグNo.1ファンに応援いただく幸せを強く意識し、棟方ヘッドコーチの指導の下、選手も懸命に頑張った成果が結果として現れたと思います。またうれしいニュースの一つとして今シーズン新加入の鷹のはし選手がWリーグ新人賞を受賞いたしました。ヴィッキーズはすばらしいファンの方々に支えられ後押しされてさらなる高みを目指して今後もチーム力強化に努めてまいります。また、有望な新人を獲得する見込みです。

今年も日本代表、U23、3×3等の代表招集があります。ヴィッキーズからも候補選手が選ばれる可能性もありチームに活気がみなぎっています。私たち東京羽田ヴィッキーズは今まで以上に地域の皆様との交流を図り今後も「地域をもっと元気に」を実践してまいります。

今年も沢山のボランティアの方々にお手伝いをいただきました。本当に有難うございました。プラチナムチアリーダーズの皆さん、いつも応援で会場を盛り上げていただき有難うございます。チームに関わる沢山の皆様、今シーズンの応援誠に有難うございました。今年10月から始まる第21回リーグ戦は研究されて難しい戦いになるとことが予想されますが、東京羽田ヴィッキーズは“羽田から頂点へ”を目指して戦ってまいります。来シーズンも沢山の応援をいただきますようお願いいたします。

GO、GO、Vickies !!

2019. 3. 4
代表理事 高野 稔